

えがお通信



2020年度年8月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園 園長 酒井和子



暑い日が続きますが、子どもたちはキラキラと輝く太陽に負けないくらい元気いっぱいです。夏ならではの遊びを取り入れながら、さまざまな経験ができるように関わっていきたいと思います。

今年は、豪雨による浸水・冠水の被害の音が聞かれることから、自然にも目を向け、関心を持てるように働きかけていきたいと思います。

コロナ感染症対策で、行事の内容、日程など昨年とは変更させていただいておりますが、子どもたちが、安全に安心して楽しめるように、色々な案を考えながらおこないたいと思います。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。



8月の行事

20日（木）避難訓練（火災）

24日（月）乳児誕生日会

25日（火）幼児誕生日会

31日（木）プール閉い



乳児クラス

気温の上昇とともに水遊びが活発になっています。水と触れ合いながら、水の冷たさや柔らかさ等の感触を楽しんでいます。



幼児クラス

初めは恐る恐る職員に水をかける子どもでしたが、次第に大胆に水をかけ大笑い。子どもたちの笑い声に保育士もつられて笑顔に・・・子どもたちの笑顔は最高の宝物です。

ジャブジャブランド

園庭では、水鉄砲を使ったり、ボディペンティング。パンダルームでは、スライム遊び。ホールでは、魚の塗り絵、ボールプール。子どもたちは、朝からワクワクしていました。途中休憩では、かき氷を「おいしいね！」とうれしそうに食べていました。

暑い夏を元気に乗り切るポイント

- ①水分補給・・・大量に汗をかくと脱水症状を起こし、熱中症の原因にもなります。こまめな水分補給を心がけましょう。
- ②皮膚のケア・・・こまめに汗をふいたり、シャワーを浴びたりして、皮膚を清潔に保ちましょう。
- ③紫外線対策・・・外出時は帽子をかぶり、日焼け止めを塗る等の紫外線対策も忘れずに。
- ④室温管理・・・高温、多湿など条件が揃えば、室内でも熱中症は起こります。エアコンを上手に使いましょう。ただし、冷やし過ぎには要注意。設定温度は27～28度を目安にしましょう。

野菜の収穫

夏野菜等のお世話をする中で、食べ物への興味が高まっています。自然の恵みに感謝し、野菜を身近に感じることで、苦手なものでも「食べてみよう！」という気持ちを持てるようにするなど食育活動にも繋げていき、食べ物と体の関係にも関心を深めていけるようにしていきたいと思えます。

行事予定の変更について

コロナ感染症の感染の広がりが中々収まらず、日々不安な気持ちで過ごされていることと思います。園としても、子どもたちの安全をまず第一に考え、行事をおこなっていきたく思います。先立ちまして、秋祭りは、9月12日(土)に変更させていただきその日に移動動物園もおこなわせていただきます。密を避けるため、乳児クラスと幼児クラスに分け2部制といたします。詳しい時間、内容につきましては、後日、配布物にてお知らせいたします。また、運動会も、3クラス分けておこなう予定でございます。